

F☆☆☆☆適合 2液水性フロアー用塗料

# 水性 ソワード2液フロアー-T

有機溶剤が嫌われる、学校、店舗、住宅等の施工に最適です

安全な塗装環境 & 強靱な塗膜性能

## 特徴

- 水性化により、塗装作業時の臭気は勿論、塗装・引渡し時の臭気による苦情の低減が可能です。
- 2液化により、従来の溶剤系に近い、耐汚染性、耐ラバーマーク性と強靱な塗膜を実現。
- 塗膜は無黄変性の為、ラインの色がすっきりと出ます。
- 乾燥性に優れ、現場の作業効率のアップにつながります。

配合比	A液 : B液	10 : 1
粘 度	岩田カップ 20℃	14±2秒
乾燥時間	指触乾燥 20℃	20分
	指圧乾燥 20℃	4時間
耐衝撃性	デュボン 1/2 500g	50cm以上
耐摩耗性	JISK5961 テーパー試験機 100回転	4mg
耐滑り性	滑り抵抗係数	0.9

上記物性データは実験値であり、塗膜の品質を保証するものではありません。

容量 : A液 15kg  
B液 1.5kg  
(16.5kgセット)

## 【標準塗装仕様】 体育館木質床

No.	工 程	使 用 塗 料	塗 装 方 法	塗 装 条 件 20℃～30℃	
				塗 付 け 量	塗 り 重 ね 時 間
1	素 地 研 磨	ドラムサンダー#40～100及び、ポリッシャー#120で均一に研磨後、除塵。			
2	下 塗 り (※1)	水性ソワード2液フロアー-T A液 100 水性ソワード2液フロアー-T B液 10 水道水 0～10	刷毛/羊毛モップ	80～100g/m <sup>2</sup>	8時間以上
3	研 磨	ポリッシャー#100～120メッシュで均一に研磨後、除塵。			
4	中 塗 り (※1)	水性ソワード2液フロアー-T A液 100 水性ソワード2液フロアー-T B液 10 水道水 0～10	刷毛/羊毛モップ	80～100g/m <sup>2</sup>	16時間以上
5	研 磨	ポリッシャー#120～180メッシュで均一に研磨後、除塵。			
6	中 塗 り (※1)	水性ソワード2液フロアー-T A液 100 水性ソワード2液フロアー-T B液 10 水道水 0～10	刷毛/羊毛モップ	80～100g/m <sup>2</sup>	16時間以上
7	研 磨	ポリッシャー#120～180メッシュで均一に研磨後、除塵。			
8	線 引 き	ライン塗料 (※2)			12時間以上
9	上 塗 り	水性ソワード2液フロアー-T A液 100 水性ソワード2液フロアー-T B液 10 水道水 0～10	刷毛/羊毛モップ	80～100g/m <sup>2</sup>	1日

(※1)下塗り、中塗りは要求される仕上がりに応じ、ソワードフロアー艶有り(1液タイプ)又はソワード2液フロアーサンディングに変更可能です。  
(※2)ライン引き後の研磨は必要に応じて行ってください。 ※塗布量、乾燥条件は目安であり、塗布材料や塗装方法等により異なります。

## 使用上の注意

- 希釈は塗料に対して水で0～10%が目安となります。過度の希釈は塗膜の性能が著しく損なわれますので避けて下さい。
- 旧塗膜、ワックス、研磨粉は完全に除去して下さい。塗料のハジキの原因になります。また、ペーパー目が残らないよう研磨の番手は順に上げて下さい。
- 塗料を調合して3時間以上経過しているものは使用しないで下さい。(塗料の見かけの増粘はしていませんが、内部の反応は進んでいる為、塗膜の物性が出ません)高温時、特に液温が35℃を超える場合は、調合後1時間以内にご使用下さい。
- 乾燥塗り重ね時間は温度、湿度等の条件により異なります。特に冬場の低温時等は養生を長めに取って下さい。高湿度下又は、5℃以下のご使用は避けて下さい。
- 体育館など激しい運動に使用される場合には1～2週間程度の養生期間が必要です。
- 保存の際には、容器密栓して、直射日光、高温下を避けて下さい。
- 塗料の取り扱いにつきましては、SDS、カタログを事前によくご確認の上、ご使用下さい。



創業1936年 高級木工塗料専門技術メーカー



大谷塗料株式会社

本社・工場 〒537-0021 大阪市東区東中本3丁目1番18号 電話 06(6976)0251(代) FAX 06(6971)4901

東京 042(974)3191 042(974)2888

九州 0964(22)1903 0964(22)1799 熊本工場 0964(22)4745 0964(22)4746

URL <http://www.otanipaint.com/>



■お問い合わせは